

# 極早生ウンシュウにおける絵文字付きミカンの生産技術

利用対象：ミカン栽培農家

本県東紀州地域等で生産が盛んな極早生ウンシュウに適用できる「絵文字付きミカン」の生産技術を開発しました。この技術は果実そのものの外観に特徴を持たせるものであることから、店頭等においてポップ等よりもさらにインパクトのあるアピール効果が期待されます。この方法は、薬品や着色料を使わずに果実表面に絵文字を付与する生産技術で、青切りミカンに適用できます。また、絵文字やメッセージ付きミカンの他、企業ロゴなどを付けたオーダーメイド・ミカンの需要等も期待されます。

## いろいろな絵文字付きミカン



一番星ミカン (みえ紀南 1 号)

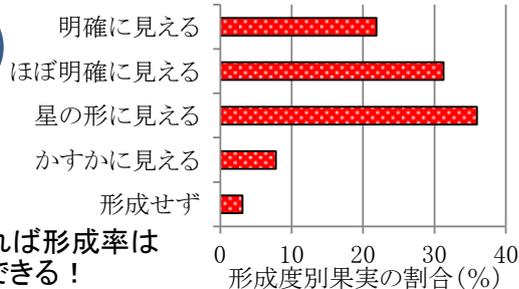


## 生産のポイントと経費など

- **処理時期**：8月下旬（20日間程度で付与できる）
- **処理方法**：アップリケ方法・フィルム方法
- **きれいな絵文字をつけるための条件**：
  - ① 葉影ではない果実を選ぶ
  - ② シールや袋は果実に密着させること
- **処理経費**：（資材費と人件費の一例）
  - ・アップリケ方法 1果あたり 12.5円
  - ・フィルム方法 // 32.9円
- **絵文字の維持期間**：約7日間

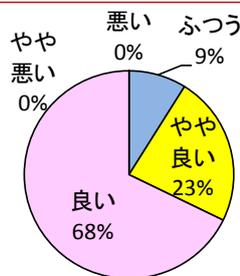


## 絵文字形成程度



## 消費者の好感度

第一印象を聞いたところ、大半の方がやや良い～良いとされ、好感度は高かった。



お問い合わせ先	紀南果樹研究室 須崎徳高、市ノ木山浩道 中央農業改良普及センター 鈴木孝明	電話 05979-2-0008 電話 0598-42-6323
参考になる資料	三重農研HP: <a href="http://www.mate.pref.mie.lg.jp/marc/KenSeika/index.htm">http://www.mate.pref.mie.lg.jp/marc/KenSeika/index.htm</a>	

